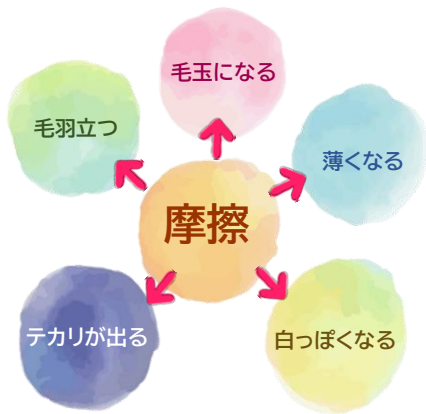




## 季節のお手入れや豆知識をまとめた、ニュースレター

### “摩擦”が衣類に与える影響

摩擦という言葉聞いて、どんなことをイメージしますか？「ゴシゴシこする動作」を思い浮かべる人もいないではないでしょうか。摩擦とは「**触れ合った物体に力を加えたとき、力と逆向きに起きる現象のこと**」です。私たちが服を着て日常生活を送る上で、意図せずこすれてしまうことは多々あります。ゴシゴシしなくても、摩擦は起きているということ。つまり私たちは「摩擦を起こさずに衣類を着用することはできない」といえます。



摩擦によって繊維が毛羽立つと、滑らかさが失われてざらざらとした手触りになったり、毛羽立った繊維が絡まって毛玉ができてたりします。起毛した素材の場合は、摩擦によって繊維が潰れ、光の反射で風合いが変わって見えることがあります。また、繊維がすり切れて脱落し、部分的に生地が薄くなってしまふことも。着用時に摩擦が発生しやすいのは、人間の関節があるところ。襟・肩周り・脇・肘・袖口・膝などです。衣類の中でダメージを受けやすい部位と一致していますね。関節がある＝動きの多いところなので、自然と摩擦が起きやすくなるということ。

関節がない場所でも、縫い目が重なっているところなどは平らな部分よりも摩擦の影響を受けやすいです。ポケットの段差、袖口や裾の折り返し部分など摩擦によって表面の繊維が脱落し、染まっていない奥の繊維が見えるため、部分的に白っぽく見えることがあります。

綿・シルク・獣毛などの天然繊維は化学繊維に比べて摩擦に弱いため、激しく動くときには着用を避けるなどの工夫が必要です。

衣類の困りごとの原因は、摩擦によるものが多いことがわかるね。強くこすっていないから大丈夫って思っていたけど、日常の何気ない動作でも摩擦が起きているんだね。これからは気をつけなくちゃ。

“もったいない”をシェアしよう  
SAGARI PROJECT  
BY CIFAH HO CONSIL

### ホームページ&ロゴ完成！



先月号でもお知らせしましたが、ついにおさがりプロジェクトのホームページが完成し、運用が始まりました。来春入学を控えたご家庭からの制服のお問い合わせ、「修学旅行にきれいなものを着せたい」「受験用にきちんとサイズの合うものが欲しくて」など、購入希望の方が今のところ多いです。これから年度替わりに向けてさらに需要が増える時期なので、お手元に使わなくなった制服・体操着をお持ちの方はぜひお譲りください。ご協力よろしくお願ひします。

### atelier blanc 冬季休業のお知らせ

アトリエ・ブラン

アトリエ・ブランは12月27日(水)~3月中旬ごろまで冬季休業させていただきます。

雪解けの様子などを見ながら再開日を決めたいと思っています。休業中、リネン制作雑貨はクリーニングの紺新で購入可能です。いつでもお立ち寄りください。

※エプロンなどのリネン雑貨のセミオーダー最終受付日は12月9日(土)です。

### ！気をつけよう！ ウールのフェルト化



ウール表面は、うろこ状のスケール(人間の髪の毛でいうキューティクルのようなもの)で覆われていて、水分を含むとスケールが開きます。この状態でこすれたり揉まれたりすると、開いたスケール同士が絡まって離れなくなり、毛羽立ちや収縮が起こります。このような現象をフェルト化といいます。

セーターを着て脇に汗をかく



腕を動かすことによる摩擦



フェルト化

一度フェルト化すると完全には元に戻らないため、要注意です。汗をかきそうな日はウールを着ない、着る場合には脱いで調節しやすい組み合わせにするなど、ちょっとしたことでトラブルが回避できます。覚えておいてください。

### 営業案内 (赤い日はお休みです)

12月



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

◆新年は1月5日(金)より営業いたします

OPEN\*9:00-CLOSE\*19:00

※お休みや営業時間に変更になることがあります

★12月30日(土)は18:00 閉店です